

はじめに

平成7年（1995年）1月17日に発生した阪神・淡路大震災は、私たちに都市直下型地震の恐ろしさを痛感させ、吹田市にも多くの教訓を残しました。それから16年経った平成23年（2011年）3月11日、マグニチュード9.0の巨大な海溝型地震による東日本大震災が発生しました。この震災は、大規模な地震と津波に加え原子力発電所の事故が重なるという未曾有の広域かつ複合的大災害となり、地震の恐ろしさを改めて思い知らされました。

地震だけではなく、毎年のように台風・豪雨など、さまざまな自然災害が発生し、尊い人命や財産が失われています。

本市においても、平成30年（2018年）に、6月の大阪府北部地震、7月の西日本豪雨、9月の台風21号、24号と災害が相次ぎました。

市では、これらの経験をもとに、地域防災計画を見直し、市民のみなさんが安心して生活できる災害に強い安全なまちづくりのため、公共施設の耐震化や非常食、生活必需品の備蓄など、年次的に防災対策に取り組んでいます。

被害を最小限にとどめるためには、「自分たちのまちは自分たちで守る」という連帯感のもとに、日頃からの備えをしていただき、障がいのある方、高齢の方、小さな子どもたちには、日頃から気を配っていただくなど、地域の方と顔の見える関係を作っていただくことが大切です。

この「防災ハンドブック」は、災害に備えての準備と災害が起きたときの対処方法をまとめたものです。普段から身近なところに備え、お子さんも交えてご家族で避難地等を確認していただくとともに、地域のみなさんで防災について話し合いをされる際などに活用いただければ幸いです。

令和2年（2020年）6月

吹 田 市

もくじ

地震・津波

地震が発生するしくみ	3
日本国内には地震災害をうけない安全な場所はない	4
上町断層帯の活断層が動き、吹田市を 阪神・淡路大震災クラスの地震がおそったら	4
南海トラフ巨大地震が発生したら	5
地震がおきたらどうする？	6
津波がおきたらどうする？	11
地震に備えよう	12

火 災

火災がおきたらどうする？	14
--------------	----

風水害・土砂災害

風水害に備えよう	16
土砂災害から身を守ろう	17

都市型災害

都市型災害を知ろう	18
-----------	----

日ごろからの備え

家族との連絡方法、集合場所を決めておこう	20
準備しておきたい非常持出品	22
災害に備える市の施策と支援制度	23
避難に関する知識を身につけよう	24
救急蘇生法をマスターしよう	26
AEDの使い方をマスターしよう	27

地域防災

自分たちのまちは自分たちで守ろう	28
障がいのある方、高齢の方などをみんなで支援しよう	29
災害時要援護者にやさしいまちづくりを	30

防災マップ

防災カード	44
わが家の防災メモ	裏表紙